

ごあいさつ



広島市長

松井 一 實

「第55回全国実業団対抗テニス大会ビジネスパル・テニス」が、ここ広島市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地から御参加いただきました選手、役員並びに関係者の皆様に119万広島市民を代表して心から歓迎申し上げます。

スポーツは健康の保持増進や体力向上、さらには地域コミュニティの活性化など、明るく豊かで活力に満ちた社会を築く上で大変重要な役割を果たしています。

本市では、子供から高齢者、障害者や健常者、初心者からトップアスリートまで全ての市民が自分のライフスタイルに応じたスポーツに関わり、生きがいを感じることができるよう、市民のスポーツ・レクリエーション活動の促進や競技力の向上に取り組んでいます。

こうした中、本市において、全国の強豪チームが参加され、ハイレベルな戦いが繰り広げられる本大会が開催されることは、テニスの競技力向上はもとより、スポーツへの関心を高めることにもつながり、本市のスポーツ振興にとって大変有意義なことと考えています。

出場される選手の皆様には、日頃の練習で培った力を遺憾なく発揮され、白熱した素晴らしい試合を展開していただくことを期待しています。

また、皆様には、是非この機会に、世界遺産である原爆ドームや平和記念資料館を御覧いただき、被爆の実相に触れるとともに、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う「ヒロシマの心」を共有していただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催に御尽力頂きました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会委員長

矢澤 猛

本年度の全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル）は55回目を迎え、4年ぶりに広島広域公園テニスコートで開催されることになりました。ご存知かと思いますがここ広島は永年、全国実業団対抗テニストーナメントが開催されており、日本リーグを狙う全国の実業団チームにとってはメッカともいえる場所でもあります。昨年の帯広市とは気候的にはかなり違っていますが、大会運営に関しては非常に熟知された担当者の方々が多く、円滑な大会運営を期待できますので、熱中症には十分注意をして広島での滞在をエンジョイしていただければと思います。

後になりましたが、厳しい予選を勝ち抜き、ここ広島市にお集まりいただいた選手の皆さん、本当におめでとうございます。皆さんが社旗を背負って予選で頑張っている頃には、リオデジャネイロでのオリンピックで日本チームが日本国旗を背負って頑張っているかと思っています。大会レベルは違っても優勝を狙う意気込みは皆さんも同じだと思います。これからの3日間が本番です。昨年の大会にて僅かの差で悔しい思いをしたチームの皆さんも多いかと思いますが、今年こそはと1年間頑張ってきた練習の成果を存分に発揮して、団体戦特有のチームワークの力を生かして、正々堂々と悔いのないテニスをしていただきたいと思います。そして参加チーム、テニス部のサポートを受けている会社への感謝の気持ちを忘れずに、ビジネスパル日本一を目指して素晴らしいテニスを観客や応援の人たちに披露していただきたいと思います。また試合以外の時間では、全国からお集まりいただいた他チームの方々との親睦、交流を深め、広島市での3日間を思う存分楽しんでいただき、沢山の思いで話をそれぞれの会社や地元の方々に持ち帰っていただければと思います。

最後になりますが、ご後援頂いております朝日新聞社様、ご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社様、株式会社近畿日本ツーリスト中国四国様、ご協力頂いております広島市テニス協会をはじめ、ご支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。